

開催されたイベントや講座などを写真で紹介!!

フット! ホット! HOT!

9/5(土)
6(日)

オペラ「いのち」を開催

被爆70周年記念事業の一つとして長崎ブリックホールで開催。平和について考えていただこうと、原爆投下から復興までをオペラで表現しました。

出演者は、原爆で家族を失った少女、被爆した看護師や医師など、長崎に生きた人々を演じ、最後は市民約60人とともに「原子雲の下で」を合唱。

平和を願うメッセージを歌声にのせて発信し、たくさんのかたに感動を与えていました。



9/6(日)

救急車を正しく利用しよう!

救急の日(9月9日)に先立ち、「救急車適正利用啓発キャンペーン」をベルナード観光通りで開催。

これは、救急車の正しい利用と応急手当の必要性を知ってもらおうと開催したもので、救急隊員なりきり体験や、AEDを使った応急手当体験などが行われ、多くのかたが命の大切さを学んでいました。



8/29(土)
30(日)

長崎水辺の森から元気を発信!

長崎水辺の森公園一帯で、「長崎☆夏の『やっぱり、じげもん!よかもん!大祭』」が開催されました。

これは、長崎ふるさと大使である福山雅治さんの稲佐山公園でのコンサートにあわせ、長崎を元気にしようとして長崎青年協会や長崎商工会議所青年部などが主体となって開催したもので、会場には出店が並び、長崎の新名物を選ぶコンテストや、福山さんの歌を歌うコンテストなどが行われました。



また、夕方からは福山さんのコンサートが同時中継され、多くのかたが福山さんの歌声に酔いしれ、夏のひとときを楽しんでいました。



8/27(木)

楽しくダンスを踊ったYo~♪

小中学生を対象にしたヒップホップダンスのワークショップを長崎ブリックホールで初開催。150人以上の応募の中から約50人が参加し、音楽に合わせて準備体操をしたり、振り付けを習ったりしていました。

今回、参加者の半数以上が初心者で、慣れない動きに「尻もちをつきそうになった」と話す子もいましたが、最後は習ったことを思い出しながら、みんなで音楽にあわせて踊っていました♪



特集

市政

長崎市民

プレゼント

生活情報

健康

子育て

福祉

被爆者援護

講演・講座

もよおし

おしらせ

募集